

平成26年7月27日
今週のベストショット



青松園B 奈多クラブ 対 ソルトベイスターズ戦

五回表、試合を決める奈多クラブ安河内祐貴選手のレフト柵越え弾が炸裂！

写真：三苦ホーネッツ 洲上祥太

奈多グラウンド エースの遅れが…。

三友クラブ (2勝4敗) 00011 2 福山●、足達一谷崎

雁ノ巣ライナーズ (6勝2敗) 4121× 8 有馬○、鳥越一吉田

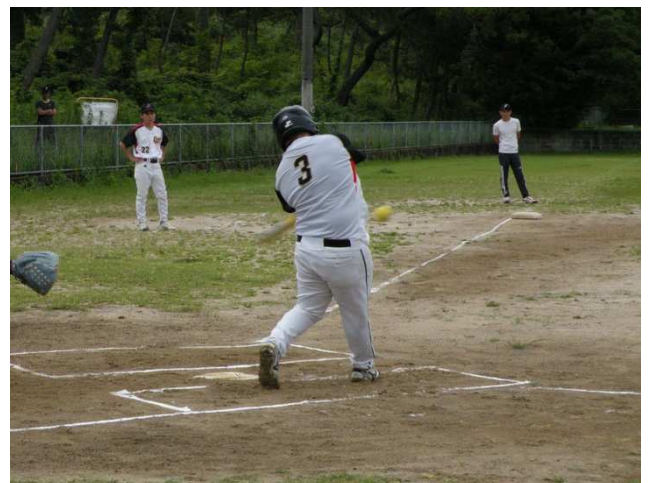
HR：中口 (雁ノ巣) 2BH：吉田 (雁ノ巣)

梅雨明けと共に厳しい暑さが続いているが、試合前に通り雨が有り気持ちの良いコンディションでの試合開始となった。初回先攻の三友クラブは、先頭大坪選手が痛い死球で出塁するも、ライナーズ内野陣の見事なWプレーによって三人で攻撃が終了。一方、後攻ライナーズは三友クラブ先発、大ベテラン福山投手の立ち上がりを攻め、2四球後、三番吉田選手の二塁打で2点を先制し、続く四番宇野選手のタイムリーと敵失で計4点と、初回から試合の主導権を握った。三友クラブも二回裏から、エース足達投手を投入して対抗するが、先頭の中口選手に高々と中堅柵越え本塁打を放たれるなど流れを取り戻すことが出来ない。打線もライナーズ先発有馬投手に無安打と押さえ込まれていたが、四回表から登板した鳥越投手を攻め、敵失を絡めて1点を返すことに成功すると、五回の表にはバント安打と四球で満塁とする。ここで四番松尾選手がライト前適時打を放ちベンチの期待に応えるが、3点目を狙った二塁ランナーがライナーズ右翼の明瀬航選手の本塁好返球で捕殺、試合終了となった。

(記事：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦、写真：松下照夫、)



三友クラブ先発の福山投手。



先制二塁打を放ったライナーズ三番吉田選手。



柵越え！でも惜しくもファールの宇野選手。



二度も送球で打撲したライナーズ久保田選手。



惜しい、最終回本塁憤死の三友クラブ竹岡選手。

雁レク軟式4 新町ウインズ藤田投手好投も・・・

三苦三球会 (4勝1敗0分) 000001 1 吉留○ー藤澤
 新町ウインズ (4勝4敗1分) 000000 0 藤田●ー今林、永淵

盗塁：大津 (三球会)、長岡 (新町ウ)

初回新町ウインズ先発の藤田投手は、三苦三球会一番の大津選手を四球で出すも後続を三者連続三振に仕留める。一方の三球会吉留投手も一番長岡選手へ四球を出すも後続を打ち取り、両投手とも好調な立ち上がりを見せた。三回裏、ウインズ八番城戸選手のサードゴロを三球会堺達也選手がエラーし出塁を許すが、続く九番泉選手の送りバントがサード前小フライとなり、一塁ランナー城戸選手が戻れずWプレー。その後、一番長岡選手がライト前で出塁するも二番安藤選手が三振に倒れこの回無得点に終わる。ウインズ藤田投手にノーヒットに押さえられていた三球会にチャンスが訪れたのは五回表。先頭の五番堺和彦選手がセンター前へチーム初ヒット。六番堺達也選手の送りバントで二塁へ。パスボールもあり三塁まで進んだが後続が打ち取られ無得点に終わる。両投手好投のまま最終六回へ突入。三球会九番渡辺選手がライト前ヒットで出塁。二死となったが、2つのワイルドピッチで三塁まで進み三番永吉選手の四球を挟んで四番堺太一選手へ。四番の意地を見せるか！打球はライト前へライナー性の当たり。これをウインズ安藤(一)選手が捕球したかに見えたが落球し、渡辺選手がホームを駆け抜け、これが決勝点。手に汗握る投手戦は、三球会吉留投手の1-0という完封劇で幕を閉じた。

(記事：奈多フェニックス 太田敏治、写真：今林英二)



好投するも負け投手となったウインズ藤田投手。



見事1-0で完封勝利の好投！三球会吉留投手。



一進一退の攻防を見守るウインズベンチ。



一方の三球会ベンチ。



三塁前バントヒットを決めるウインズ安藤(一)選手。



ウインズ永淵選手から三振を奪う三球会吉留投手。



ライトのエラーを誘う打球を放つ三球会四番堺太一選手。

青松園B 接戦をものにした奈多クラブが5勝目！

奈多クラブ (5勝1敗) 100120 4 今林瑠生○ー安河内

ソルトベイスターズ (2勝6敗) 011000 2 鶴野●ー酒井

HR: 安河内 (奈多クラブ) 3 BH: 森 (哲) (ソルト) 盗塁: 今林 (祐) (奈多ク)

小雨が降り涼しい気候の中始まった試合。一回表奈多クラブは、二死から三番今林祐将選手がヒットで出塁すると、足を絡め一点を先制する。しかし二回裏ソルトベイスターズは、四番鶴野選手と五番石井選手が連続安打で出塁すると、PBで同点に追いつく。続く三回裏にも走者一人を置き、三番森選手の三塁線を破る三塁打で勝ち越しに成功する。それでも追いつくのが奈多クラブの打撃陣。すぐさま四回表に追いつくと、五回表、試合を決めたのは奈多クラブ五番安河内選手。レフトフェンスを越える本塁打を放ち、その後も1点を追加した奈多クラブは最終回をピシヤリと締め、接戦をものにした。さすが奈多クラブの打撃力だが、和白リーグNo. 1を争う今林瑠生投手を打ち崩したソルト打線は驚異となるかもしれない。(写真、記事: 三苦ホーネッツ 洲上祥太)



試合開始前の整列。



負けはしたが、投げ抜いたソルト鶴野投手。



勝利投手の奈多クラブ今林瑠生投手。



一回表、この試合初めの安打を放つ今林祐将選手。



バントで揺さぶるソルト田中 (裕) 選手。



五回表、左越え本塁打を放つ奈多クラブ安河内選手。



ドリンク片手に快く撮影に応じてくれる安河内選手。

青松園A 新町パイレーツが10得点で完勝！

新町パイレーツ (3勝3敗) 3 0 5 1 1 1 0 山本○、八坂一・小黑

ブルーマーリンズ (0勝6敗) 0 0 3 0 2 5 横山●一・井上 (広)

HR : 大濱 (新町パ) 2BH : 小黑 (新町パ) 井上 (広) (ブルー) 盗塁 : 八坂、山本、山野井 (新町パ)

一回表新町パイレーツは、一番小黑選手がセンター前へ弾き返し出塁すると、後続の連続四球とWPでいきなり3得点。しかし、ここでブルーマーリンズ横山投手は吹っ切れたのか？後続をきっちり抑え追加点を与えない。一回裏ブルーマーリンズの攻撃では、こちら一番末松選手が内野安打で出塁するが、後続が続かず無得点と対照的なスタートを切った。一回に立ち直り安定感を取り戻したかに見えた横山投手だったが、三回のパイレーツ大濱選手のソロホームランを機にまたもや乱れ、三者連続四球からWPなど、この回5点を献上してしまう。しかし、ブルーマーリンズもここで終わらない。三回裏、二者連続四球とWPで無死二三塁のチャンスに二番山野選手が絶妙なライト前ヒットを放ち、2打点。後続の谷山選手も内野安打で続き、この回3点を奪い返して意地を見せる。四回表、再度1点を奪われたブルーマーリンズ。ここで気を引き締めようとファースト阿部選手が、打席に入るパイレーツ大野選手にファーストゴロを要求。するとパイレーツ大野選手も、それに応えるかのように強烈なファーストゴロを放ち、阿部選手も好守で応えた。四球やWPなどでなかなか試合が締まらなかったが、笑いも誘うベテラン2人が試合を盛り上げた。終わってみれば、パイレーツが5安打10得点で完勝。ブルーマーリンズは、相手よりも多い10安打を放ちながらも、四球やWPで崩れてしまった。

(記事、写真 : 三苦フレンズ 肥喜里一征)



一回表、すかさずWPで3得点目を挙げるパイレーツ白岩将義選手。



二回表、見事なセーフティーバントで内野安打のパイレーツ八坂選手。



大事に捕球するBマーリンズ谷山一塁手。



三回表、ホームランを放つパイレーツ五番大濱選手。



三回表、HRで一気に盛り上がるパイレーツベンチ。



三回裏、ライト前にしごとくヒットを放つ山野選手。



三回裏、お返しにWPでホームを陥れる末松選手。



四回表 スチール成功パイレーツ山野井選手。



四回表、ブルー阿部選手のヤジに対抗し、強烈なファーストゴロを放つパイレーツ大野選手。



パイレーツ大野選手の打球に見事に応えるBマーリンズ阿部一塁手。



四回裏Bマーリンズ阿部選手の打席で、お返し
のヤジで盛り上がるパイレーツ。



パイレーツのヤジに応えるBマーリンズ阿部選手。

第12週編集後記

WSLの皆さん、こんにちは！

新しいWSLのHPアドレスは、

<http://www.geocities.jp/wajirosoftball/>

です。お気に入りに登録してください。

第12週、7月27日は4試合が行われました。

奈多グラウンドの三友クラブ対雁ノ巣ライナーズ戦は、初回から三友クラブ福山投手を攻めたライナーズが4点を先取すると、代った足立投手から先頭の中口選手が豪快に柵越えを放つなど4点を挙げ、毎回得点の2-8で勝利。前回のレッド戦で安定したピッチングを見せた有馬投手に続いて、調子を取り戻そうとする鳥越投手がリリーフ。まだまだ安定するには程遠いながらも最後を締めた。

雁レク軟式4の三苦三球会对新町ウインズ戦は、三球会吉留投手、ウインズ藤田投手の手に汗握る投手戦は0行進のまま最終六回へ。ランナーを三塁において三球会四番堺太一選手の思いがウインズ安藤選手のグラブを弾いたのでしょうか、待望の先制点が決勝点となった。チーム一丸となった好試合は1-0で三球会が勝利した。

青松園Bの奈多クラブ対ソルトベイスターズ戦は、取っては取り返す攻防。2-2の同点で迎えた五回表、奈多クラブは二死から五番安河内選手が左翼越えのHRで勝ち越すと、四球の上野選手を七番砂場選手、八番木伏選手の連続センター前で追加点。最終回ソルトも同点のランナーまで出すが、奈多クラブ今林瑠生投手が踏ん張り4-2で奈多クラブの勝利。

青松園Aの新町パイレーツ対ブルーマーリンズ戦は、初回パイレーツが二安打と四球とWPで三点を先制し、三回表にも五番大浜選手のHRをきっかけに5点を挙げ8-0とするも、Bマーリンズもその裏連続死球に3連打で3点を返す。しかし2点を追加したパイレーツがBマーリンズの追撃を退け、10-5で勝利。パイレーツも連勝を重ねて、上位陣を脅かす活躍を期待したい。Bマーリンズは早く1勝が欲しい。

さて、夏休みに入り海や川、プールなど行くと思いますが、水の事故が増えています。潮の流れや急な深みに注意しましょう。

お酒が入ることもあるかとは思いますが、適度な休息を取りながら楽しんでください。

あと、ゴミは残さず持ち帰るか、きちんと所定の場所へ！

夏の甲子園出場校も決まり、8月9日から熱戦が繰り広げられます。

福岡県は九州国際大学付属高校が出場します。隣の佐賀県は2007年に「がばい旋風」を巻き起こした佐賀北高校ですね。

また楽しい季節がやってきます。

WSLも熱い熱戦を！

このHPも熱い熱視線を受けられるように盛り上げていきます。